

まちの魅力・賑わいづくり
“目指すまちの姿を考えよう！”
4月28日(金)18:30～20:30
DMG MORI やまと郡山城ホール

ワークショップの内容を市民の皆さんにお知らせするため、ニュースレターを毎回発行しています！

第1回ワークショップで出されたご意見のまとめと論点整理

駅・駅前広場

広場+ステージ

- 使い方**
 - 音楽ライブ・スポーツイベント
 - 市場（マルシェ、地域物産市、フリーマーケットなど）
 - 屋外ムービー・外国人ターゲットイベント
 - 災害時等の一時避難場所 など
- 性能**
 - 屋根付き・緑
 - 誰もが使いやすい（バリアフリー） など

立ち寄り機能

- 使い方**
 - 学校帰り友人と会話・待ち合わせ
 - お茶（飲食）・友人と談話・子どもの遊び
 - 休憩・自習・仕事・情報発信 など
- 性能**
 - 広すぎない・屋根付き（雨に濡れない）
 - 座れる（カウンター席など）・トイレ など

まちの顔

- 郡山らしさ：「城下町」、「金魚」
- ゆとりある駅前 など

観光起点

- 案内所・情報提供・多言語案内板・トイレ
- 金魚ボックス・金魚の泳ぐ水辺+カフェ
- 観光客が気軽に立ち寄れる など

既存施設の活用等

- 池の周りなどが近くなる
- 駅の北移設により近隣施設にアクセス向上
- 駅前に新しい公園を整備するのではなく、三の丸公園を活用した方がよい。駅と接続する。など

駅の構造

- 橋上駅は不便
- 駅2Fレベルで役所、高校へのアクセス など

矢田町通りとその周辺

人中心・回遊

- 矢田町通りを人中心にすると、車の交通量が減り、通りにベンチやオープンカフェを設置できる
- 一息つける、くつろげるスペース（自由空間）
- 誰もが利用しやすい、高齢者に優しい場所
- きよろきよろしながら歩ける、食べながら歩ける など

オープンスペース

- 必要な量のオープンスペース
- 周辺を巻き込んだ連続的なオープンスペース など

機能・業種

- 飲食（家族で食事、ランチ、チェーン店でないなど）
- 若者向け（カフェ、古着屋など）・買い物・宿泊
- 託児所、保育所 など

空き物件について

- 空き店舗活用・既存施設の活用
- 空き物件を借りたい人が借りやすくなるという など

ターゲット

- 使う人は誰？駅の機能は何？
- 観光客、住民、学生に良いまち
- 高齢者、子ども、高校生、住民が便利で楽しい など

駅の北移設

- 広い場所（池の周りなど）が近くなるので良い
- 駅前に拠点ができる→放射状に活力が広がるかも？
- 近くの施設にアクセスしやすくなる
- 駅移設で今の中心部（こまつヶ前）ががらんどうになるかも？ など

交通

自動車

- 通行**
 - 南北移動が危ない
 - 一方通行が不便
 - 車は通れるけど通りにくい道にしてみれば
 - 車道幅員や相互通行の問題

送迎

- 送迎車の待合場所の確保
- 送迎しやすい
- ←車を駅前に寄せる必要があるのか疑問 など

駐車場

- 三の丸駐車場、市役所駐車場使いにくい
- ASMOから駐車場のアクセスが不便
- 雨の日に車を停めやすいところ など

踏切

- 踏切を抜けるのに時間がかかる
- 踏切が下りていても反対側に行きたい
- 踏切内の自動車・歩行者の分離 など

歩行者

- 歩車分離。立体でなく平面で解決
- 道路を横断しなくても駅前広場を広く使えるように
- 傘を開かず（バス停（ロータリー））に行けるように
- 道が込み入っていたり、狭くて、歩くのが怖い
- 商店街は残して、歩行者専用道にする（代わりに、1号踏切からJR方向に専用道路にする） など

今回は前回のご意見より論点を整理し、「まちの魅力・賑わいづくり」について議論を深めます！

論点①

駅前でしたいことは何ですか？
なぜそれを駅前でしたいのですか？

論点②

駅の北移設後のまちの賑わい
づくりをどのようにしますか？

論点③

駅への自動車の寄りつきを
どのようにしますか？

論点④

駅前広場や駅周辺の魅力を高める取り組みを、実際に誰がやりますか？
自分でできることは何ですか？頼める人・団体はいますか？

誰がどう
取り組みを
行いますか？

会場の様子



論点

①

駅前
何をしたい？
なぜそれを
したい？

- ・自然と人が集まってきてほしい ⇒ 高校の吹奏楽部の発表の場
- ・音楽など文化活動の練習や発表をしたい ⇒ ちょっとした段差や斜面のステージ
- ・人を呼び込みたい、自分たちの活動をPRしたい ⇒ 朝市、イベント、金魚や城跡PR
- ・人が集まる空間を雨に濡れないようにしたい ⇒ 駅前広場に屋根やドーム
(簡単なつくりでメンテナンスしやすい)
- ・学校帰りに友人と話したり、外で勉強や読書をしたい ⇒ 滞留場所やベンチ
- ・多世代の人が場面に合わせて色々な使い方ができるようにしたい
⇒ 昼：狭いスペースを少人数団体に使え、芝生で子どもが遊ぶ(子育て)
夜：お酒を飲めるスペースにも使えることで賑わいが生まれる
- ・観光客や市民に城跡や金魚、商店街のことを情報発信したい ⇒ 総合案内所 など

人が集まる
場所にしたい！

個人・少人数でも
気軽に使いたい！

論点

②

駅の北移設後
まちの賑わい
づくりは
どうする？

- ・駅が北に移設されても、矢田町通りに行きやすく
- ・駅と駐車場と商業をデッキで接続し、行き来しやすく
- ・矢田町通りを歩行者天国にして、イベント等を商店街で実行
- ・アスモの空きスペースを活用して高校生が立ち寄れる(カラオケやフードコート等)・自由に使える場所
- ・古民家・町家を利活用して小さなギャラリーや飲食店など
- ・現在の駅の跡をどのように活用するか(金魚が見れる場所/電車からも見える)
- ・観光情報拠点、レンタルスペース(40~50人規模、公民館の代用、料理会などでも自由に利用)
- ・駅前広場やまち全体が明るくなれば夜も安全に滞在できる
- ・若い人に滞在してもらえるような工夫 など

快適な
歩行空間づくり

既存の建物の
有効活用

夜でも安全な
まちにしたい

論点

③

駅への車の
寄りつきは
どうする？

- ・駅前の自動車と人のスペースのバランスが大切
- ・自動車の送迎スペースや自動車で少し待つスペースは必要(住民は駅の近くまで車でいきたい)
- ・停車は道路交通に支障がでないように計画
- ・送迎スペースはある程度離れていても良い
- ・病院や塾の送迎車による混雑対策
- ・商店街への来客のために車を止められるスペースもほしい
- ・駅前に来る交通手段として、駐車・駐輪スペースは必要
- ・駐車場まで雨に濡れずに行けるようにしてほしい
- ・三の丸駐車場は立地良好だが古くて使いにくいので、今後どうするか考える必要あり
- ・駅前に平面駐車場が多いと淋しさにもつながる など

歩行者や他の交通に
配慮した送迎スペース
があるといい！

駐車・駐輪スペースも
合わせて考える

論点

④

魅力を高める
取り組みを
誰がやる？

- ・イベントや活動は誰がやるのかを決めないといけない
- ・イベントや活動を一団体が常時行うのは難しい
- ・主導はあくまで住民が行う
- ・駅前広場などスペースを貸し出す場合、世話人・機関が必要
- ・プロに企画を任せると、人任せの賑わいになってしまう
- ・毎月第〇週△曜日開催など、定期開催日程を決める
- ・コンテンツ(ソフト)は自分たち(市民)でできる
ハード整備を行政などをお願いしたい
- ・公共よりも民間で担い、収益が出るようにできれば長く続く
- ・市民団体から「選ばれる場所」をつくるのが大切
- ・市内の既存NPO団体なども担い手として考えられるのではないかなど

世話人
・団体

取り組みの
マネジメント

収益性



ショッピングモールでは建物の両端に核となる店舗があり、その間を人が歩き回ります。ショッピングモールの店舗配置の考え方は、駅とまちの構造にも有効で、駅前で魅力を完結させず、まちに人が流れていく仕掛けも考えましょう！

また駅前広場などのスペース利用では、団体間の利用を調整したり、新たな利用者呼び込む「担い手」が鍵になります。この役割を市民主体で担えると素晴らしいですね。



アドバイザー
久先生
より